

マイクロチューバの可能性

奈良県立磯城野高等学校 光山亜里沙 猪本美姫

マイクロチューバとは

ジャガイモのえき芽から形成される小型のイモ。

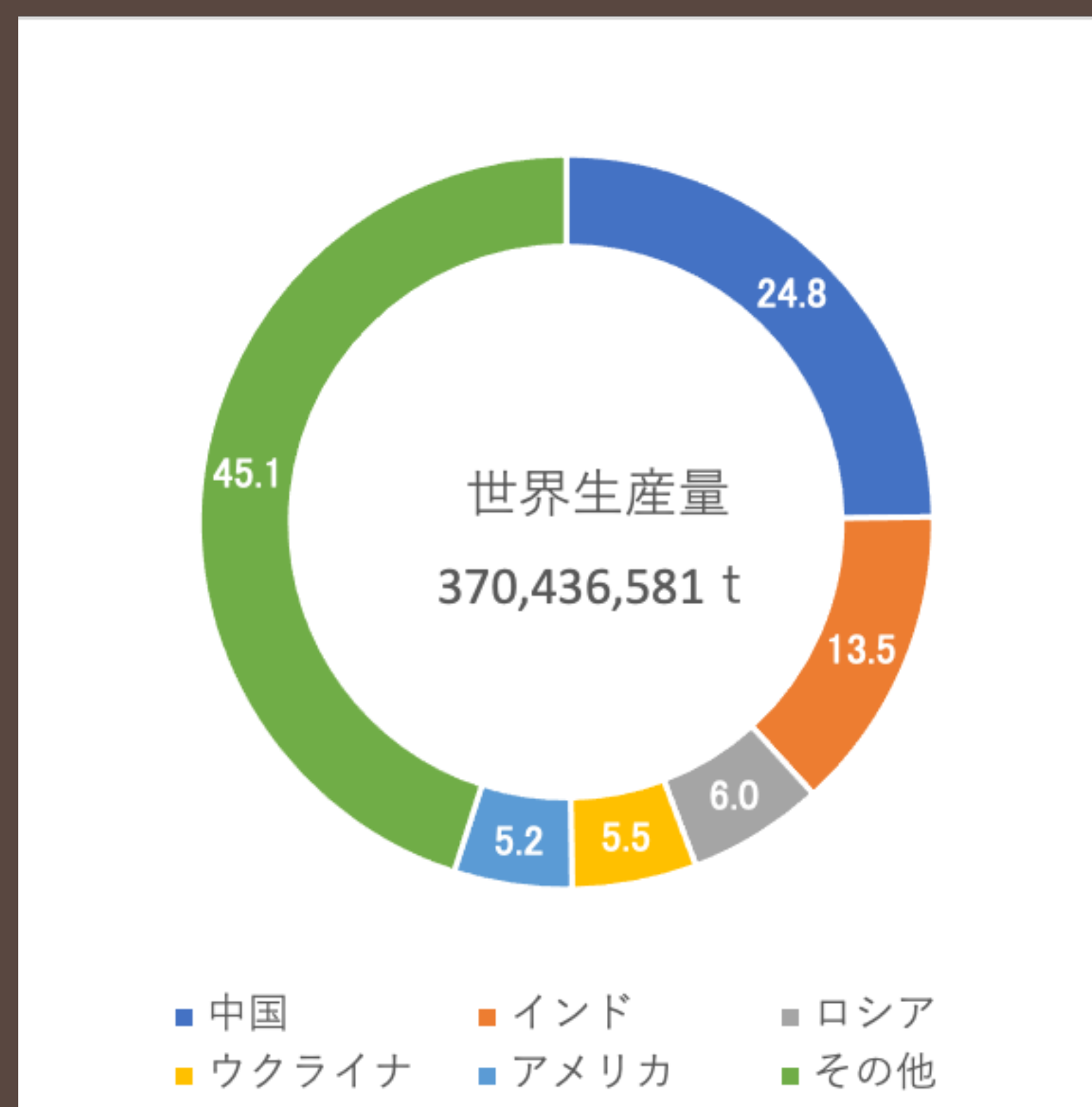


目的

日本のジャガイモ生産量は世界と比べて少ない。
より簡単に栽培ができるようにしたいと考えた。



圃場に植えたときの様子



左：ジャガイモの世界生産国



右：ジャガイモの日本生産量

方法

培養瓶の中でできたマイクロチューバを栽培し収穫した。

結果

一株平均収量は800グラム程度で、大きさは普通のジャガイモと変わらなかったが、味が少し甘かった。表面が凸凹していた。

考察

実験をした結果、少し甘みは出るがマイクロチューバでも普通のジャガイモが栽培できることが分かった。

参考文献

Urahyoji.com 食品データ館

<http://www.pref.kagoshima.jp/ag11/section/ensaku.html> 鹿児島県園芸作物部